

2023年の米国 VC 投資の概況

本稿では、Venture Monitor Q4 2023 のデータに基づき、2023年（1～12月）の米国 VC 投資動向を概観する。

【総括】

2023年の米国 VC 投資は低調で、金額・件数ともに既往ピークを記録した2021年から2年連続で減少した。Venture Monitor は、2024年の見通しとして、

- ① ここ数年の投資回収の低迷を勘案すると、LP等の投資家の流動性不足により、VC投資が全体として大きく回復する可能性は小さいとしながらも、
- ② マーケットにはドライパウダーが豊富に残っていること、および、経済指標も今年を通して不透明感が和らぐとみられていることから、財務状況の良好なスタートアップは資金を獲得していくだろう、とみている。

1. VC 投資動向の概観

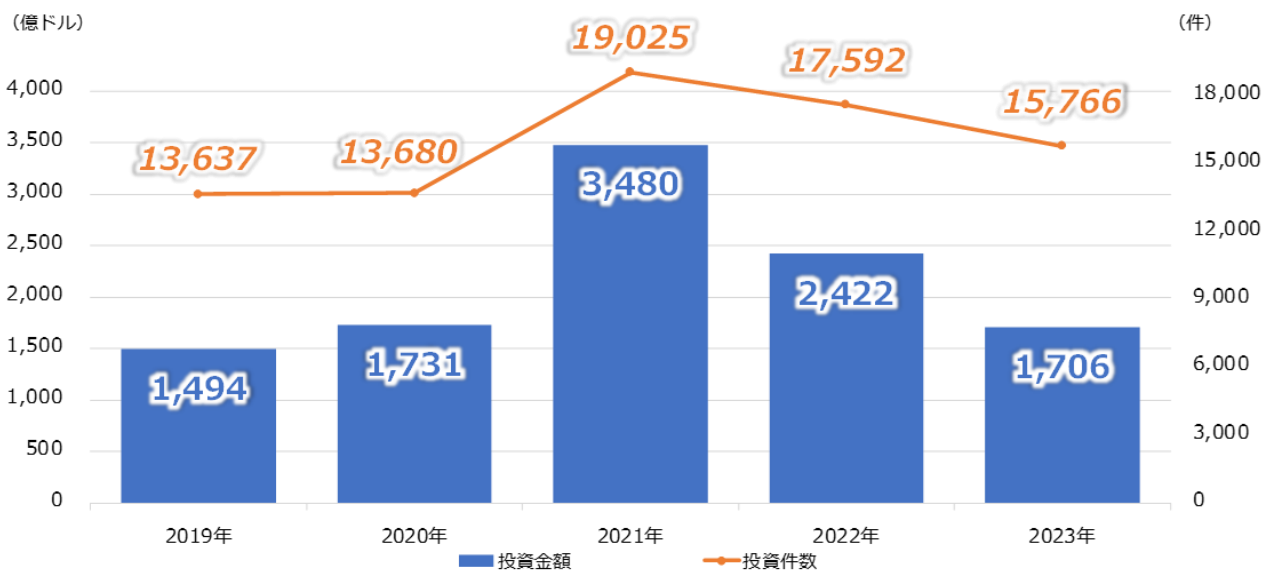
(1) 2023年のVC投資は金額・件数ともに2年連続で減少

過去5年間の米国 VC 投資の推移を図表1に示す。

2023年のVC投資金額は1,706億ドルにとどまり、既往ピークを記録した2021年の3,480億ドルからは1,774億ドル（ $\Delta 51.0\%$ ）の大幅減、2022年の2,422億ドルとの比較でも716億ドル（ $\Delta 29.6\%$ ）の減少となった。

投資件数も同様の動きで、2023年の15,766件は、既往ピークの2021年の19,025件から3,259件（ $\Delta 17.1\%$ ）の減、2022年の17,592件から1,826件（ $\Delta 10.4\%$ ）の減となっている。

図表1 年間VC投資推移（2019年～2023年）



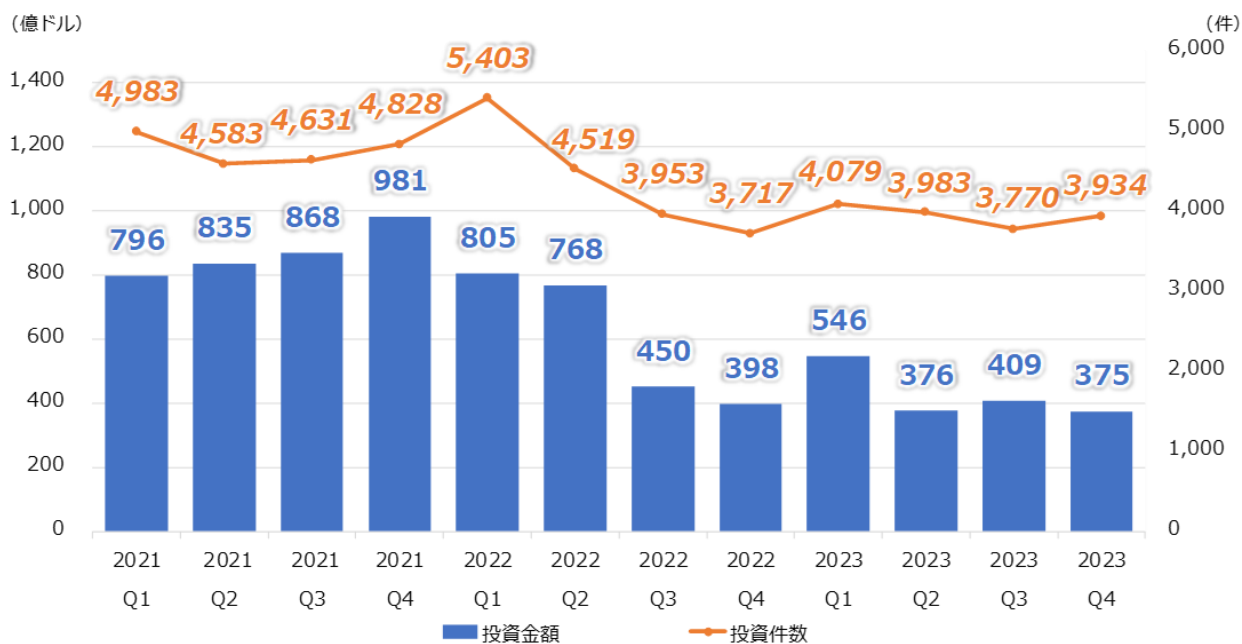
(出所：Venture Monitor Q4 2023、VEC作成)

2021年Q1から2023年Q4の3年間の四半期別投資動向を図表2に示す。

四半期別投資金額は、2021年Q4に既往ピークの981億ドルを記録したが、地政学的な問題に起因する世界的な経済停滞と米国の金利上昇を受けて、2022年Q1から減少傾向に転じたのち、2023年Q4は375億ドルと、過去3年間で最低の水準に落ち込んでいる。

四半期別の投資件数についても、投資金額とほぼ同様の推移を示しているが、2022年Q3から多少の凹凸があるなかで、2023年Q4は3,934件と、前四半期をやや上回った件数を記録している。

図表2 四半期別VC投資推移 (2021年Q1~2023年Q4)



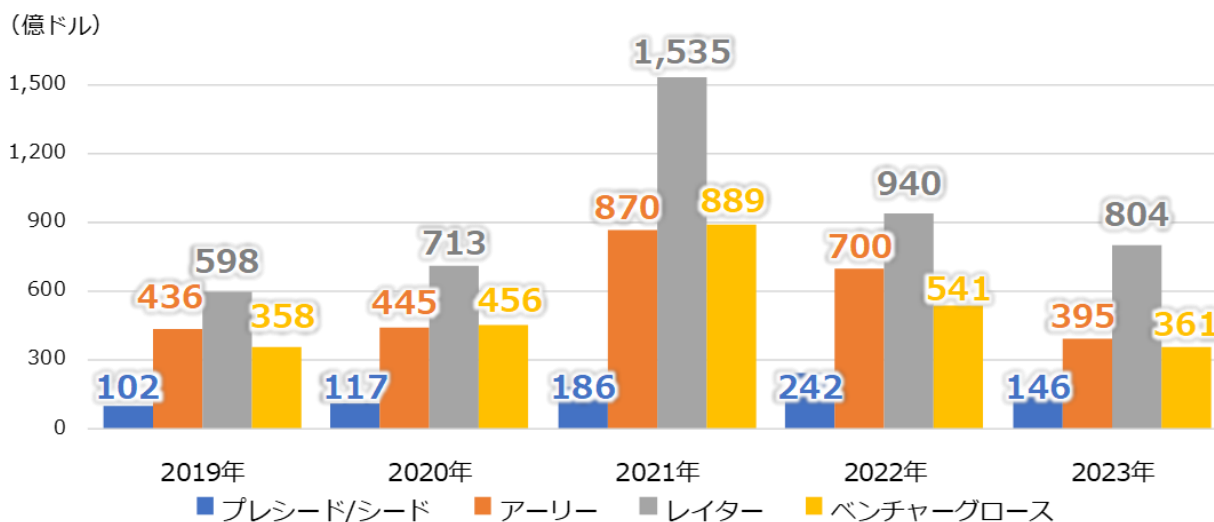
(出所 : Venture Monitor Q4 2023、VEC 作成)

(2) 2023年のステージ別 VC 投資動向

図表 3 に過去 5 年間のステージ別投資金額の推移を示す。「プレシード/シード」「アーリー」「レイター」「ベンチャーグロース^(注1)」のすべてのステージにおいて、既往ピークを記録した 2021 年から大きく減少している。

(注1) NVCA は、1 年前の Venture Monitor Q4 2022 から、従来の 3 分類のステージ（「エンジェル/シード」「アーリー」「レイター」）に、「ベンチャーグロース（シリーズ E 以降のスタートアップ）」を新たなステージとして追加している。

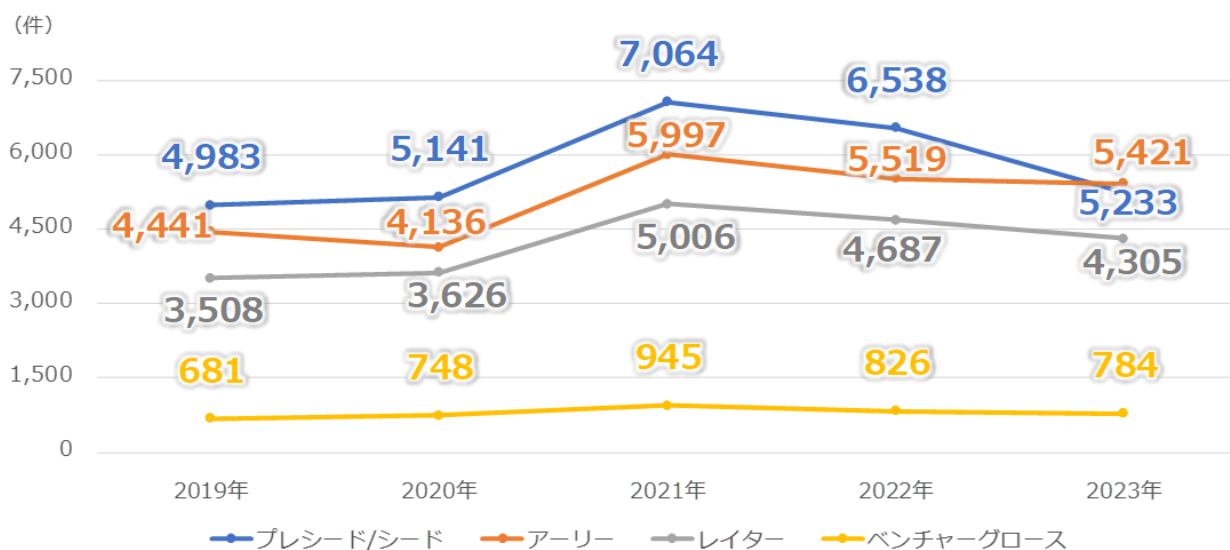
図表 3 ステージ別 VC 投資金額推移（2019 年～2023 年）



(出所：Venture Monitor Q4 2023、VEC 作成)

図表 4 は、過去 5 年間のステージ別投資件数の推移を示したものである。投資件数についても、2021 年にピークを記録したのち、投資金額とほぼ同様の推移を示している。

図表 4 ステージ別 VC 投資件数推移（2019 年～2023 年）



(出所：Venture Monitor Q4 2023、VEC 作成)

(注) 各年の全ステージの投資件数の合計は、図表 1 の投資件数とは一致しない

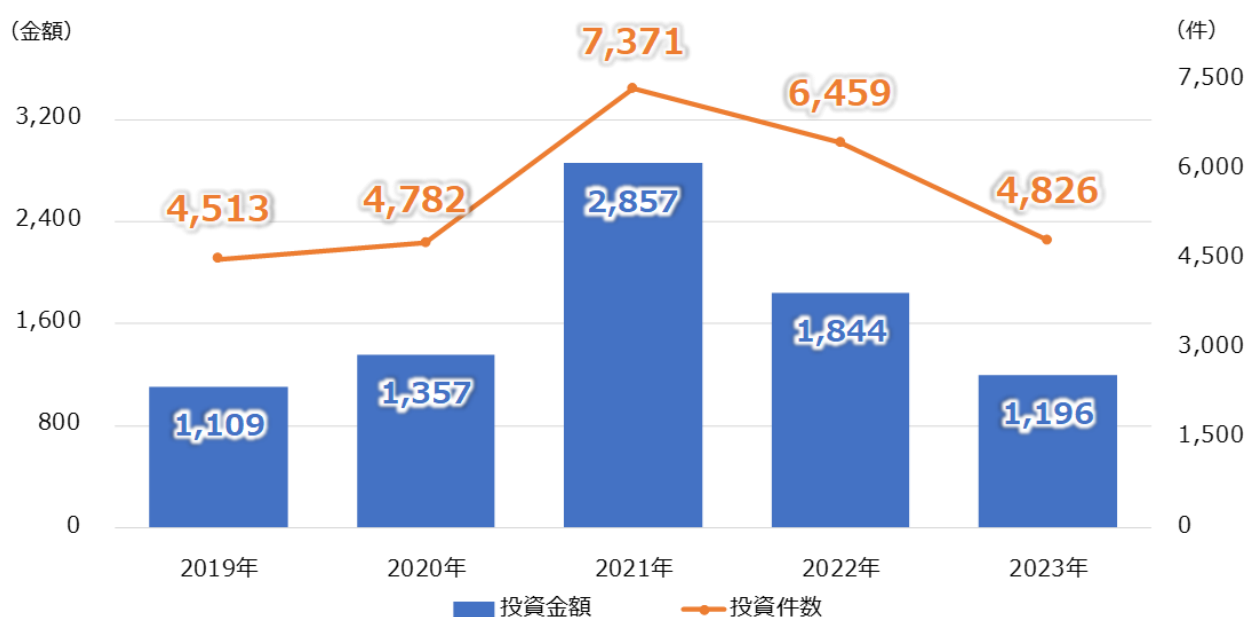
(3) NTI (非伝統的投資家) の投資も急落

図表 5 に示すように、2023 年の NTI (非伝統的投資家)^(注2) が関与した投資案件の金額 (VC 等、他の投資家による投資も含む) は 1,196 億ドルで、2021 年の 2,857 億ドル、2022 年の 1,844 億ドルに対し大きく減少し、パンデミック前の水準に戻っている。一方、NTI が関与した投資案件の件数も 2023 年は 4,826 件と、2021 年の 7,371 件、2022 年の 6,459 件から大きく後退している。

四半期別には、Venture Monitor によれば、2023 年 Q4 は特に低水準で、NTI が関与した投資案件の金額は、最近 6 年間の四半期で最低の 231 億ドルにすぎなかったという。

(注2) NTI (Non-Traditional Investor) には、事業法人、CVC、PE ファンド、バイアウトファンド、グロースファンド、メザニンファンド、ミューチュアルファンド、ヘッジファンド、クロスオーバー投資家などが含まれる

図表 5 NTI が関与した投資案件の推移 (2019 年~2023 年)

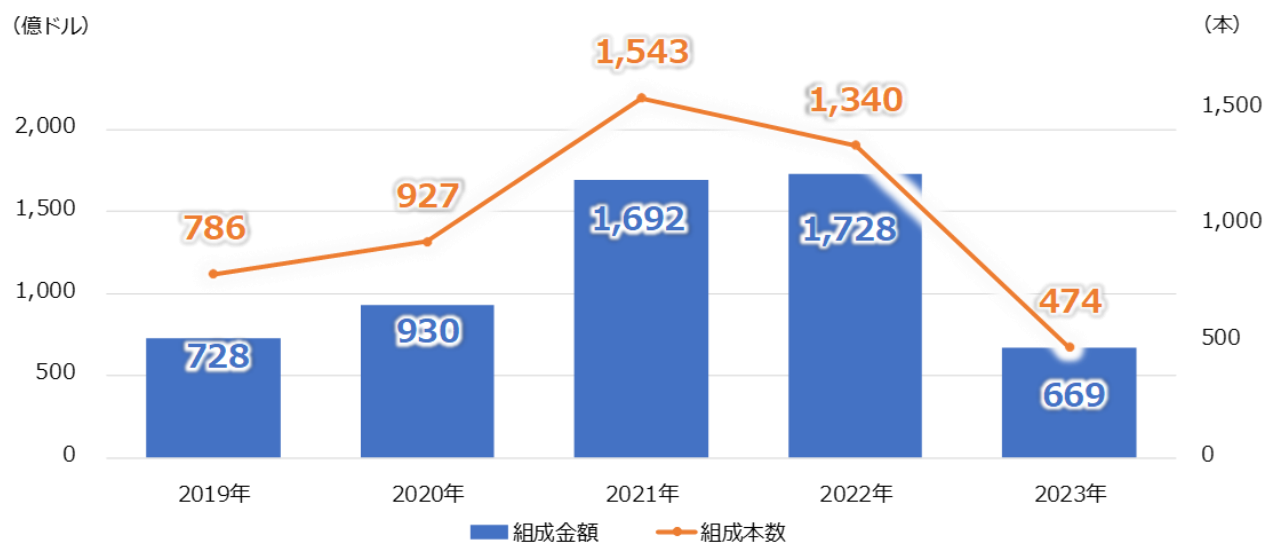


(出所 : Venture Monitor Q4 2023、VEC 作成)

2. VC ファンド組成動向

図表 6 に示すとおり、VC のファンド組成活動は前年の 2022 年から急降下し、コロナ流行前のレベルをさらに下回り、2023 年通年ではわずか 474 本のファンドで 669 億ドルのファンド組成に落ち込んでいる。

図表 6 ファンド組成推移 (2019 年～2023 年)

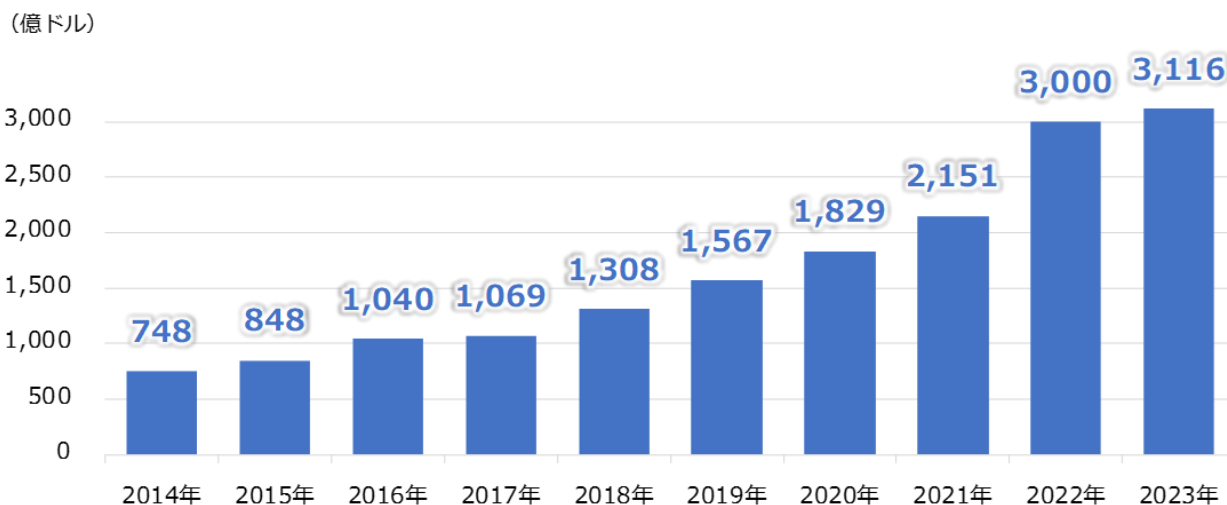


(出所 : Venture Monitor Q4 2023、VEC 作成)

Venture Monitor は、その要因として次の 2 点を挙げている。

- ① Exit への道が開かれていないため LP の投資回収が減少したことにより、新しいファンドを組成しようとしても、流動性不足が続く LP 投資家から資金が集まらなくなっていること
- ② VC のドライパウダーが過去最高の 3,116 億ドルに達していること (図表 7 を参照)

図表 7 過去 10 年間の累積ドライパウダーの推移



(出所 : Venture Monitor Q4 2023、VEC 作成)

3. VC 出資先企業の Exit 動向 (IPO、M&A いずれも低調)

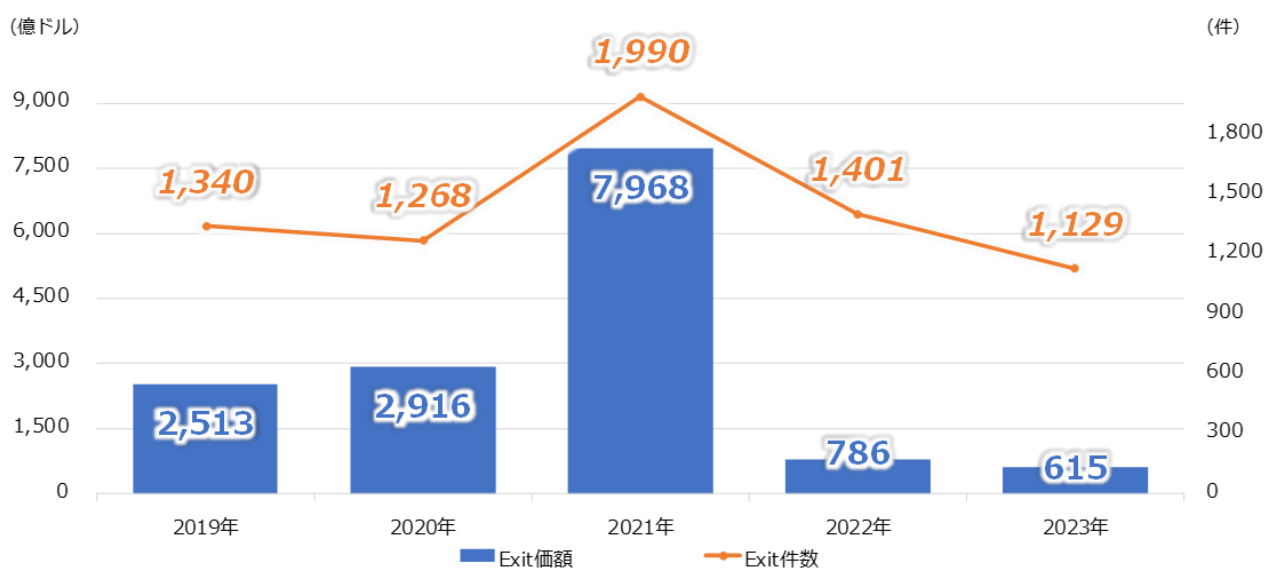
VC 出資先企業の直近 5 年間の Exit の推移を図表 8 に示す。

2023 年の Exit 価額^(注3)は、わずか 615 億ドルにとどまり、2022 年 (786 億ドル) から 2 年連続で、2021 年の既往ピーク 7,968 億ドルの 1 割以下に落ち込んでいる。

Venture Monitor では、新年早々にこの状況が一変すると予想される理由はほとんどないとみている。

(注3) Exit 価額は、VC 出資先の Exit 案件について、①株式公開時 (IPO、直接上場、SPAC 経由のリバースマージャーを含む) のプレマナーバリュエーション額 (株式公開前の段階での企業価値)、および、②買収金額が開示された M&A 金額の合計

図表 8 Exit の推移 (2019 年～2023 年)



(出所 : Venture Monitor Q4 2023、VEC 作成)

以 上